



浅水六十寿会「新春の集い」開催

1月14日(木) 浅水六十寿会連合会『新春の集い』は6行政区の127名が参加して盛大に開催いたしました。

新春の挨拶をコミュニティ運営協議会 小野寺会長と六十寿会連合会 三浦会長代行と登米市浅水議員会 岩淵議員の挨拶を頂きました、それぞれ本年の抱負等を含めて御話を頂きました。

第1部の講演は『長寿社会の健康づくりについて』

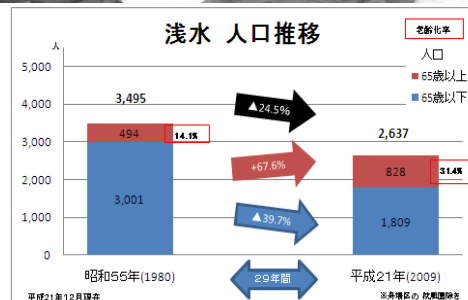
①『実践! 栄養バランス生活』についてを、講師先生は登米市中田総合支所市民福祉課 技術主査 及川満代氏

②『転倒予防の6つのポイント』を登米市中田総合支所市民福祉課 保健師 三浦増美氏より頂きました。

・健康づくりは長寿社会では、大切なポイントであり皆さん真剣に受講しておりました。

第2部は各行政区より3曲の演芸(踊やカラオケ)等をお弁当を頂きながら楽しみました。それぞれ、練習した成果もあり素晴らしい演芸でした。・今回も盛大に開催できたのは音響担当の『沼畑区 千葉正』さんのお陰です、本当にご苦労様でした。千葉正さんには「浅水ふれあいセンター」の事業でも、毎回 大変な貢献をして頂いております。

・平成22年度は六十寿会組織の無い、3行政区も参加して頂き、講演受講や交流・団欒等が 浅水全行政区参加でできたと感じました、上のグラフは過去28年間の浅水地区人口推移と高齢化率を表しておりますが、これから団塊世代が65歳を迎えることから高齢化率は更に加速すると思われ、よって3行政区の六十寿会組織化は重要な課題ですね？



秋田の(雪)自然体験と友だちづくりを開催

1月23日~24日 学校の休日を利用して、浅水小学校の子供が秋田県横手市増田町の子供達との交流と秋田の自然体験学習を目的に、4年~6年の生徒32名と引率者10名が参加して開催しました。今年校長先生や教頭先生そしてPTAの協力もあり高参加率は前年比160%と目標を達成できました。

・初日の①プロネタリウム館では、星座とムーミンによる星の命や自分にとって美しいものを見つけることを勉強しました。

②秋田の子供達とチームを組み、雪上ドッチボールやそり滑り、ミニかまくら作りを体験しました。・2日目は①スキー体験では指導員7名に一人ずつ指導して頂き、参加した子供全員が2時間でスキーが滑れるようになりました。

今回の感動は ・浅水と2時間しか離れていないのに、秋田のすごい雪を経験できた。 ・全員がスキーを滑れた ・雪での遊を楽しめた(そり・雪上ドッチボール・雪像づくり・ミニかまくらづくり) ・その都度挨拶がきちんとできた ・食事・着替え・温泉などを親の手を借りずに自分でやる事ができた。 ・持ち物も自分で管理出来た。

子供達の良い思い出づくり、ができた2日間でした。



浅水ふれあいセンターを活用の団体紹介其の②

『JA中田大正琴愛好会』は会長 畠山暉子氏で会員は現在23名で、毎週第2水曜日、浅水ふれあいセンターの研修室を活用して練習をしております。 同じ趣味を持つ、良き仲間の集まりとして、人間関係を大切に練習をしております。 今年は鹿島台・迫・浅水のサークルと合同で『琴伝流小原節子先生』の御指導を受け、6月20日(日)県大会に出場します、大会では「この世の花」「人生劇場」の2曲を演奏します。 心が一つになり、美しいハーモニーが生まれた時に大正琴をして良かったと喜びを味わうこともあります。 これもひとえに、浅水ふれあいセンターをお借りしている賜物と感謝しております。 いろいろな会場に出演して演奏をしていますが「中田音楽祭」や身近な「浅水コミュニティまつり」で演奏するのが楽しいです。 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

上の紹介文は、会員の長谷区 小野寺ひろ子先生に紹介をお願いいたしました。



浅水コミュニティまつりにて演奏

変われば変わる～喜ばれる人になろう～

気づきが大切 其の2

- ・大リーグで活躍中の松井秀喜選手。 その誰からも愛される魅力は、優れた野球技術ばかりでなく、彼の人間性の素晴らしさあるといえるでしょう。
- ・その陰には、彼が尊敬してやまない三人の“人生の師”が存在しました。
『努力』の大切さを教えてくれた父親。
『人間性』を磨くことを説き続けた高校時代の山下監督。
『野球人魂』を熱血指導で叩き込んでくれた、長嶋茂雄前巨人軍監督です。
とくに、山下監督から教えられた「心が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば運命が変わる」という言葉、心にとどめて励んできたといひます。
- ・それは、期待に応えるために何事にも自分を高いほうへ変えようという思いからです。三人の方たちに結果を出すことで喜んでもらいたいためからです。
- ・私たちも、仕事上の能力を高めるだけにとどまらず、常に人間性を磨き、『本物の社会人』を目指したいものです。

お知らせ

- ・右の写真は、浅水出身の酒井和男さんの、大豆を用いた「ひな壇」飾りです。今回も素晴らしい出来栄ですよ。
- ・教育委員会中田教育事務所より、次の絵本の協力要請で2冊購入しました、皆様に貸出しますので是非見て下さい。 『かあさんの下駄』---「日本中がまだ貧しかった頃…母を想う少年の心は豊かだった。」
- ・新小路区 遠藤誠さん(44才)が20年間 東京へ行って、浅水に帰ってきましたが、VHS ビデオ テープ約800巻を浅水の皆様で見たい方に差し上げて下さいとふれあいセンターに頂きました。洋画・邦画・ミュージックとジャンルも豊富ですのでお持ち帰り下さい。尚 ネットオークション等へは出さない様にお願ひ致します。



これからの主な事業・行事

2月

20日(土) 男の料理教室



3月

6日(土) 男の料理教室

